

木津川アートって何？

木津川アートは、京都府の南端、木津川市を舞台に日常的な空間と現代アートの融合による芸術祭として定着してきました。同時に、市民が身近にアートに触れるきっかけや、ときには市民自身が表現者として活躍する機会にもなりました。そして大きな感動と共に、自分たちのまちが魅力に溢れた存在であり、まだまだ大きなポテンシャルを秘めているという再発見にも繋がってきました。

「アートが引き出すまちの魅力」を理念に、市内の様々な地域を舞台にし

て展開してきた木津川アート。12年目を新たなチャレンジ&シフトのスタートとして、まちが持つ魅力を新しい視点で捉え、再出発します。新しいコンセプトは「みたいなみらい」。どこかで見たことがあるような、いつかはみてみたい、そんな日常生活の近くにある「みらい」との繋がりを試みる木津川アートが誕生します。皆さんが「みたいなみらい」を体験するきっかけになれば幸いです。

木津川アートプロジェクト

テクノロジー × サイエンス × 教育 × アート

理念
Concept

新しい木津川アートは、時代を超えて木津川の流れと共に育まれてきた「人・もの・文化・歴史・交流」と、学研都市の特徴である最先端の「テクノロジー」「サイエンス」「教育」をアートで繋ぐことを提案します。

〈木津川アートコンセプト〉

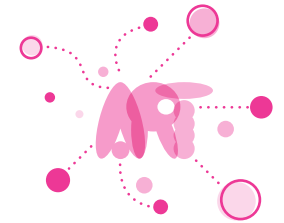
みたいなみらい

木津川市のユニークな企業や研究所、地場産業、教育機関とアーティストがコラボレーションすることで、ワクワクする作品や新しい可能性を生み出します。

〈木津川アート2023テーマ〉

みらいとあそび

市の魅力を
アートで伝える



Communicate

産業・まち・社会を
アートでつなぐ



Connect

子どもたちの
創造力を育む



Creative Mind

テーマ
Theme